

研修プランB6

資質・能力に視点を当て単元計画を検討する

- 目的 学校として育成したい資質・能力に視点をあて、授業改善を目指す単元計画の検討会です。
- 対象 校内
- 時間 50分
- 形態 全体→グループ→全体→個人
※グループの分け方：教科横断、経験年数混合の4人程度のグループ編成
- 準備物 単元計画（事前配付：グループ人数分、教科の教員数）
単元計画（A3に拡大したもの）
省察シート（人数分）
付箋（7.5cm×10cm、2色：水色・ピンク色、人数分×各5枚くらい）
※サイズ、色は一例
黒サインペン（人数分）
プロジェクタ
書画カメラ

●研修前

- 提案者を決定しておく（提案教科等でも可）。
- 提案者が「我が校で育成を目指す資質・能力」を意識した各教科の単元計画を作成し、グループのメンバー及び同一教科の教員に教科書等の資料とともに配付する。配付された単元計画を熟読し、研修に参加する。
- 研究主任等は「■形態」に示されたグループ編成を、事前に済ませておく。
- 事前に当日の流れを伝える。研修終了後の教科会の日程も決めておくが良い。

●研修

流れ	進め方	留意点等
1 研修の説明 【全体】（5分）	○目的と流れについて説明する。	○目的は上記「■目的」参照 ○流れは左欄「流れ」参照

<p>2 単元計画の説明</p> <p>①資料確認【個人】 (2分)</p> <p>②説明【グループ】 (3分)</p>	<p>○事前に配付された単元計画の内容を確認する。</p> <p>○「我が校で育成を目指す資質・能力」を踏まえた単元計画を4人程度のグループ内で発表する。</p>	<p>○グループの分け方は上記「■形態」参照</p> <p>○育成を目指す資質・能力を踏まえ、今後取り組もうとしている単元計画のポイントを、グループ内で発表する。</p> <p>○習得の場面と活用・発揮の場面のつながりについて、わかりやすく説明する。</p> <p>○お互いの意見は肯定的に捉えるように意識をし、自分の授業に取り入れる視点をもつ。</p>
<p>3 検討</p> <p>①記入【個人】 (5分)</p> <p>②協議【グループ】 (20分)</p> <p>③共有【全体】 (5分) 2分×2グループ</p> <p>④まとめ【全体】 (5分)</p>	<p>○「予想される児童・生徒の姿」について、肯定的な内容を水色の付箋に、改善が必要な内容をピンク色の付箋に記入する。</p> <p>○各自の意見を発表し付箋を単元計画に貼付していく。</p> <p>○改善策を中心に、グループで話し合う。</p> <p>○指名されたグループが発表する。</p> <p>○全体の課題と今後のスケジュール等を伝える。</p>	<p>○これまでの知識や経験をもとに各自の考えを記入する。</p> <p>○児童・生徒がどのような姿で授業に参加するかを想像して記入する。</p> <p>○付箋記入時は次の点に留意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色を指定 水色：肯定的な内容 ピンク色：改善策 ・1枚の付箋に1項目 ・黒サインペンを使って ・単語ではなく単文で ・名前を記入 <p>○児童・生徒の姿をもとに話を進めるようにする。</p> <p>○各自の意見を1分以内で発表する。</p> <p>○同様の意見が出た場合は、その時に付箋を重ねて貼付する。</p> <p>○協議後、1～2グループ程度、全体に発表してもらうことを伝える。</p> <p>○グループ数によっては発表数を絞る。単元計画を書画カメラで投影する。時間があれば、ワールドカフェ等の交流で発表に代えてもよい。</p> <p>○発表を通して、一人で実践するのではなく、学校全体で協働して取り組むことの大切さを再度確認する。</p> <p>○後日、教科会を開催し、教科の専門的な視点による検討を行うことを伝える。</p>

<p>4 振り返り 【個人】（5分）</p>	<p>○省察シートへの記入を行う。</p>	<p>○省察シートに研修を通して感じたことを記入する。 1) 単元計画において大切なこと。 2) 本研修で参考になったこと。</p> <p>○時間があれば、グループ内で発表をすることも可能。</p>
----------------------------	-----------------------	---

●研修後

- 学校として日々の授業改善を目指して、単元計画が検討できるよう、年数回の単元計画検討会を開催することが望ましい。
- 作成した単元計画のコピーを取り、まとめたファイルを日常的に見える場所に置き、誰でも閲覧できるようにする。
- 研修終了前後に教科会を設定し、教科の専門的内容を中心とした研修を実施する。